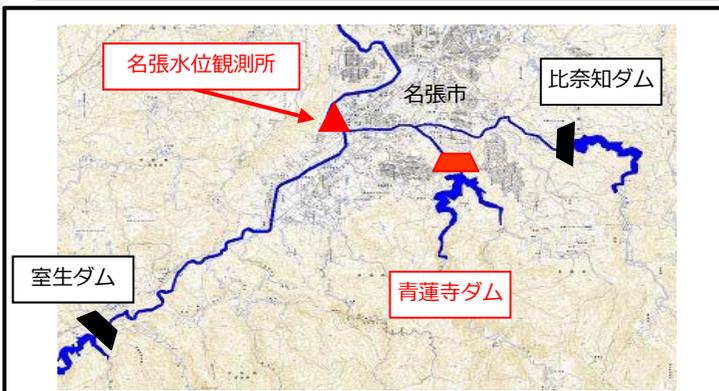
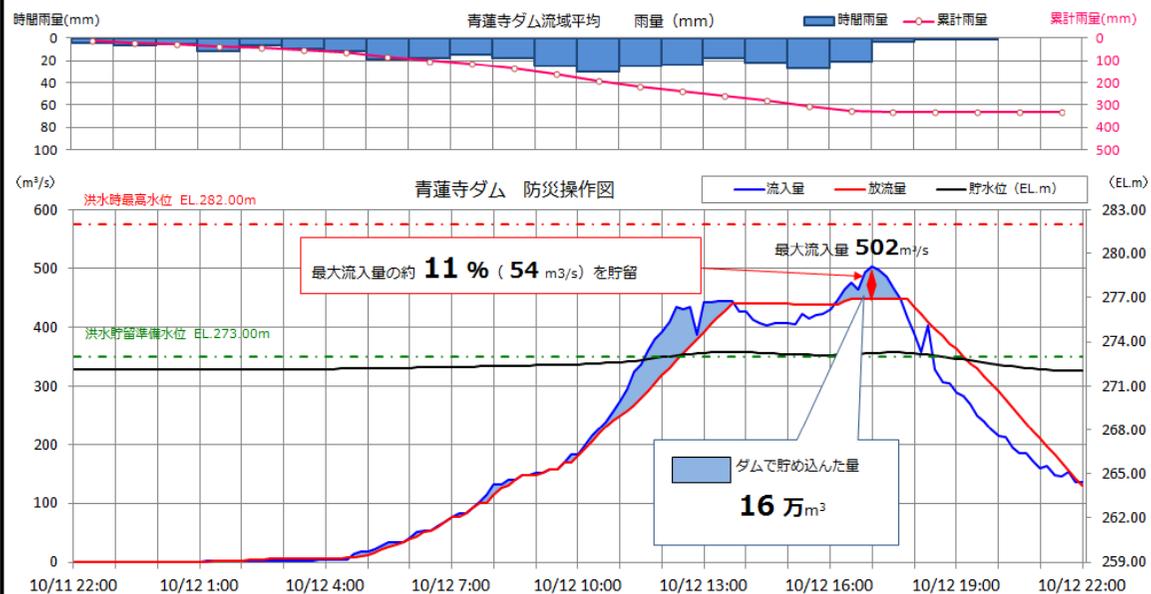


既存ダム等の効果 淀川水系 青蓮寺ダム

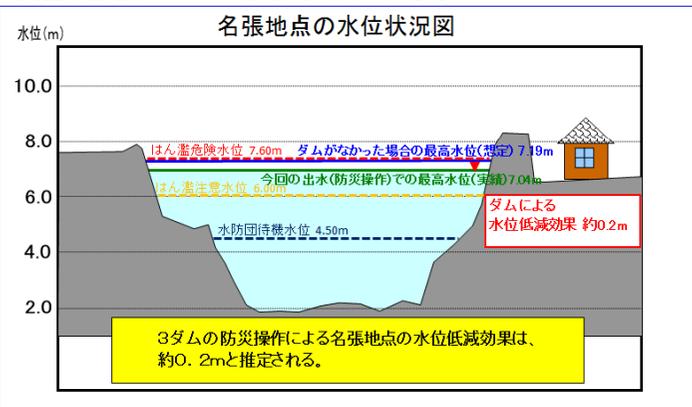
- ・ 台風19号の影響により、10月11日12時から12日20時にかけて流域平均の総雨量が332mm、時間最大雨量が30mmとなり、青蓮寺ダムへの最大流入量は約502m³/sを記録。
- ・ 青蓮寺ダムでは、約16万m³の洪水を貯留し、室生ダム、比奈知ダムの操作と相まって、ダム下流の名張川の水位を名張地点（名張市南町地先）^{なばりし みなみまちさき}において約0.2m低下させる効果があったと推定。



青蓮寺ダムの防災操作図



名張地点における水位低減効果

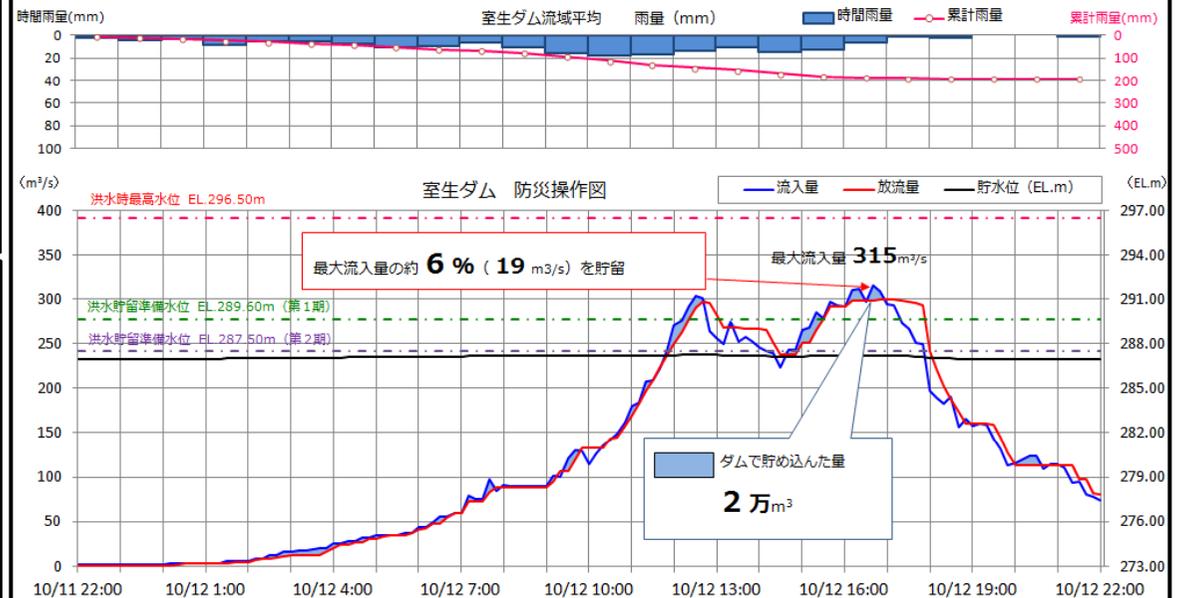


既存ダム等の効果 淀川水系 室生ダム

- ・台風19号の影響により、10月11日14時から13日2時にかけて流域平均の総雨量が192mm、時間最大雨量が18mmとなり、室生ダムへの最大流入量は約315m³/sを記録。
- ・室生ダムでは、約2万m³の洪水を貯留し、青蓮寺ダム、比奈知ダムの操作と相まって、ダム下流の名張川の水位を名張地点（名張市南町地先）において約0.2m低下させる効果があったと推定。



室生ダムの防災操作図



名張地点における水位低減効果

